



富士見市議会だより

改選後の臨時会 議会人事決まる



令和7年第1回臨時会は、3月30日に行われた富士見市議会議員一般選挙で改選された21人の議員による初めての議会として、4月9日に開かれました。

冒頭では、須崎悦子臨時議長のもとで議長選挙を行い、投票の結果、新議長に勝山祥議員を選出しました。

また、勝山議長のもとで副議長選挙を行い、副議長に佐野正幸議員を選出しました。

今臨時会では、議長・副議長選挙をはじめ、各常任委員会や議会運営委員会の委員の選任、庁舎整備に関する特別委員会の設置及び委員の選任、一部事務組合議会議員選挙などを行い、議会の構成を決定しました。

就任のあいさつ



副議長 佐野 正幸



議長 勝山 祥

4月の臨時会において正副議長に就任いたしました。二元代表制の一翼を担う重要な役割を担うべく、全力を尽くしてまいります。

世界情勢が大きく変化し、物価高騰による生活への影響が大きくなっております。市民の皆様により添いながら、一番身近な議会として、果たすべき責任の大きさを感じております。市民の皆様のご意見を適確に把握するとともに、議会の活動、仕事が見えやすいように情報発信に取り組みます。

市議会への皆様方の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

提出案件及びその結果

選挙

選挙第1号 富士見市議会議長選挙について

選挙第2号 富士見市議会副議長選挙について

選挙第3号 志木地区衛生組合議会議員選挙について

選挙第4号 入間東部地区事務組合議会議員選挙について

指定

指定第1号 議席の指定について

選任

選任第1号 富士見市議会運営委員会委員の選任について

選任第2号 富士見市議会常任委員会委員の選任について

選任第3号 富士見市議会特別委員会委員の選任について

議員提出議案

議案第7号 富士見市議会条例の部を改正する条例の制定について

議案第58号 富士見市監査委員の選任について

議案第58号 富士見市監査委員の選任について

※選挙、選任の結果は「議会内人事改選」をご参照ください。

※議席の指定については2ページの「新議員の紹介」をご参照ください。

議会内人事改選

臨時会で決定した正副議長や各常任委員会委員などの人事についてお知らせします。

【正副議長選挙の投票結果】

議長 **当選** 勝山 祥 21票（無効0票）

副議長 **当選** 佐野 正幸 21票（無効0票）

目次

- P2 議員の紹介
次回定例会のお知らせ
- P3 一般会計予算に対する討論
- P4~5 市政一般質問
- P6~7 令和6年度の委員会活動
議案審議報告
- P8 審議結果一覧(賛否表)
議案審議報告(続き)

一部事務組合議会議員		広報広聴委員会 (7人)	庁舎整備に関する特別委員会 (21人)	議会運営委員会 (6人)	常任委員会				議長 勝山 祥	副議長 佐野 正幸
(消防・火葬場斎場・し尿処理)	(ごみ処理)				予算決算 (21人)	建設環境 (7人)	文教福祉 (7人)	総務 (7人)		
入間東部地区事務組合 (富士見市・ふじみ野市・三芳町)	志木地区衛生組合 (富士見市・志木市・新座市)	川畑 村元 田中 寛 勝弘 議員 議員	今成 勝山 熊谷 祥 優太 議員 議員	副委員長 加賀奈々恵 委員 川畑 勝弘 委員 篠原 通裕	副委員長 今成 優太 委員 小泉 陽	副委員長 田中 栄志 委員 木村 邦憲	副委員長 篠原 通裕 委員 熊谷 麗	副委員長 宮尾 淑子 委員 山下 玲	副委員長 村元 寛 委員 斉藤 隆浩	委員 松本 剛
篠田 佐野 剛 議員	須崎 山下 悦子 議員	委員 堀 小泉 委員 堀 小泉 委員 航大 陽	委員 全議員	委員 深瀬 優子 委員 宮尾 玲	委員 村元 寛	委員 堀 航大	委員 須崎 悦子 委員 勝山 祥	委員 加賀奈々恵 委員 小泉 陽	委員 伊勢田 幸正 委員 深瀬 優子	委員 伊勢田 幸正

議員の紹介



1

まつもと つよし
松本 剛
①21・未来クラブ
②総務
③大字鶴馬
④090-2586-0244
⑤matsumoto.fujimi@icloud.com
⑥1回



2

こいずみ あきら
小泉 陽
①21・未来クラブ
②文教福祉
③鶴瀬西2丁目
④080-8897-9990
⑤koizumi.fujimi18@icloud.com
⑥3回



3

ほり こうた
堀 航大
①無会派(国民民主党)
②建設環境
③東みずほ台2丁目
④—
⑤hori.fujimi@icloud.com
⑥1回



4

ね ぎし みさお
根岸 操
①無会派(立憲)
②建設環境
③鶴瀬東1丁目
④090-1619-4895
⑤negishi.fujimi05@icloud.com
⑥7回



5

い せだ ゆきまさ
伊勢田 幸正
①無会派(日本維新の会)
②総務
③ふじみ野東4丁目
④090-8057-5047
⑤iseda.fujimi09@icloud.com
⑥5回



6

むらもと ひろし
村元 寛
①草の根
②総務
③上沢1丁目
④090-6178-3382
⑤muramoto.fujimi06@icloud.com
⑥3回



7

か が ななえ
加賀 奈々恵
①草の根
②文教福祉
③鶴瀬東2丁目
④080-4051-7711
⑤kaga.fujimi@icloud.com
⑥4回

会派構成

21・未来
クラブ

5人

草の根

5人

公明党

4人

日本
共産党

4人

無会派
(立憲)

1人

無会派
(日本維
新の会)

1人

無会派
(国民民
主党)

1人



8

くまがい うら
熊谷 麗
①草の根
②建設環境
③西みずほ台1丁目
④090-2168-4778
⑤kumagai.fujimi@icloud.com
⑥2回



9

き むら くにのり
木村 邦憲
①日本共産党
②建設環境
③鶴瀬東2丁目
④080-5863-1248
⑤kimura.fujimi@icloud.com
⑥2回



10

みや お りょう
宮尾 玲
①日本共産党
②文教福祉
③大字下南畑
④070-6513-9040
⑤—
⑥4回



11

さ の まさゆき
佐野 正幸
①21・未来クラブ
②建設環境
③鶴瀬西3丁目
④—
⑤sano.fujimi@icloud.com
⑥3回



12

た なか たかし
田中 栄志
①21・未来クラブ
②文教福祉
③大字水子
④049-251-2858
⑤tanaka.fujimi04@icloud.com
⑥4回



13

さいとう たかひろ
斉藤 隆浩
①21・未来クラブ
②総務
③渡戸2丁目
④049-251-0059
⑤saito.fujimi12@icloud.com
⑥4回



14

しのだ つよし
篠田 剛
①公明党
②建設環境
③大字鶴馬
④090-3815-5226
⑤shinoda.fujimi17@icloud.com
⑥5回



15

しのはら みちひろ
篠原 通裕
①公明党
②建設環境
③西みずほ台3丁目
④—
⑤shinohara.fujimi@icloud.com
⑥2回



16

やました よしこ
山下 淑子
①公明党
②文教福祉
③ふじみ野東1丁目
④080-5440-5101
⑤yamashita.fujimi@icloud.com
⑥2回



17

ふか せ ゆうこ
深瀬 優子
①公明党
②総務
③水谷1丁目
④090-2227-3883
⑤fukase.fujimi15@icloud.com
⑥4回



18

かつやま しゅう
勝山 祥
①草の根
②文教福祉
③ふじみ野東2丁目
④090-7190-2274
⑤katsuyama.fujimi08@icloud.com
⑥4回



19

い まなり ゆうた
今成 優太
①草の根
②総務
③大字水子
④090-5203-1559
⑤imanari.fujimi19@icloud.com
⑥4回



20

す ざき えつこ
須崎 悦子
①日本共産党
②文教福祉
③羽沢3丁目
④090-7845-5903
⑤suzaki.fujimi@icloud.com
⑥2回



21

かわばた かつひろ
川畑 勝弘
①日本共産党
②総務
③諏訪1丁目
④090-1057-6770
⑤kawabata.fujimi21@icloud.com
⑥6回

写 真

議席番号

氏 名

- ①会派等
②所属委員会
③住所
④電話番号
⑤メールアドレス
⑥当選回数

※電話番号及びメールアドレスについては本人の希望により非公表としている場合があります。



広報広聴委員会では、「市議会だより」の編集を、議員自らの手で行っています。
また、広聴部門として、市民の皆様の声に耳を傾け、議会に届ける役割も担っています。
昨年度は、埼玉県立富士見高等学校の生徒による主張大会を市議会議場で開催し、若い世代の声にも触れる機会を設けました。
より読みやすく、親しみやすい紙面づくりを目指して日々議論を重ねていますので、ぜひお気軽にご意見やご感想をお寄せください。

広報広聴委員会について

■次回定例会のお知らせ■

- 6月 3日(火) 開会・議案内容説明
6月 6日(金) 議案総括質疑
6月10日(火) 総務常任委員会
6月11日(水) 文教福祉常任委員会
6月12日(木) 建設環境常任委員会
6月13日(金) 市政一般質問
～19日(木)
6月20日(金) 予算決算常任委員会
6月25日(水) 委員長報告・採決・閉会

※日程は変更になる場合もあります。

一般会計予算に対する討論

日本共産党

反対

本予算案には、水道基本料金の免除や学校給食費の補助など評価できる点もある。しかし、物価高騰が続く中で、市民の暮らしを守るための施策は十分とは言えない。特に高すぎる国保税や介護保険料の負担軽減、地域経済の活性化策が不十分。

また、新庁舎整備事業は、基本設計が始まり、多額の市費負担が見込まれるため、国の補助金の活用を検討すべき。財政負担の増大は将来世代への影響が大きく、慎重な対応が求められる。

保育所運営は、保留児が昨年より77人増え210人となり、待機児童解消が急務である。しかし、現場の職員不足は深刻であり、

会計年度任用職員に依存するのではなく、正規職員を増やすべき。放課後児童クラブも定員超過が続き、200%を超えるクラブもある中、増設と指導員増員が必要。

市職員の休職者の増加が市政運営に深刻な影響を及ぼしている。カウンセリング実施だけでなく、職場環境の抜本的な改善が必要。業務負担軽減のため職員増員や待遇改善を進め、安心して働ける環境を整えるべき。

市民の生活を守り、持続可能な市政運営を実現するには、国の補助金を活用し、市民の目線に立つて予算編成することが重要と考え反対とする。

公明党

賛成

令和7年度一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ436億674万3千円で、前年度に比べ、29億431万9千円の増となり、過去最大規模となっている。歳入予算の特徴として市税の総額は、納税義務者の増加、一人当たり給与所得の増加等により、前年度に比べ7億506万5千円の増となる172億235万5千円を見込んでいる。

一方、歳出予算の主な特徴として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、高騰する食材費を賄う学校給食費の値上げ相当分の支援と水道基本料金4か月分の免除等や、带状疱疹ワクチンの定期接種、東京2025デフリンピック大会

の開催に合わせてセルビア共和国選手団の事前キャンプ、日中一時支援事業として夕方支援、教育行政方針では小・中学校特別教室へのエアコン設置について、普通教室のエアコン更新と併せ検討するとある。これらの取組は、厳しい財政運営の中で、これまで公明党として予算要望や緊急提言などで推進してきた事業であり、高く評価する。

今後、さらなる市民生活の向上と財政基盤の強化により、将来への活気ににぎわいにつながる施策を要望しつつ、賛成の討論とする。

草の根

賛成

子どもの多様な学びについて、訪問相談や出張あそびが増えることを評価する。ICT支援員の適切な人員配置を望む。学校プール開放事業は未就学児も利用可能となる。周知をしっかりと行っ

運動公園管理業務委託による整備の成果はある。今後、抜本的な土の補充を。

水害対策は、水子地区など住宅開発が進む地区は側溝や浸透ますがなく、対策がされていない場所も点在する。対策を講じてほしい。契約関連については、令和6年度は議決を経っていない財産の取得があり、追認議案もあった。さ

無会派（日本維新の会）

賛成

自主財源確保の取組としては、市の公式YouTubeアカウントの収益化が実現。これからは発信力が財源に。今後の創意工夫を期待。

庁舎の建替えに向けて、令和7年度は設計作業が進められる。令和7年2月に東京都小金井市の新庁舎建設工事の入札において、応募業者がなく、入札不調になった事例がある。こうした事例を踏まえた設計の検討を。

八潮市の陥没事故をきっかけに水道・下水道にとどまらず、社会インフラの維持について、市民の関心も高まっている。コスト等について市民に説明する取組も必要である。

21・未来クラブ

賛成

令和7年度当初予算について、市民ニーズの反映、事業の費用対効果、将来への投資と後年度負担とのバランス、さらには現状の課題への対応等の観点から審査を行った。物価高騰対策をはじめとする市民生活の安心と安全を守る取組と子育て・教育環境の拡充や整備、健康づくり・福祉の充実、市内産業の活性化、さらには脱炭素の推進、デジタル化の推進による事務の効率化や市民サービスの向上への取組など、様々な視点の施策を具現化していくための予算となったことは評価する。

一方、令和7年度は第6次基本構想・第1期基本計画の評価年

度となるため、これまでの取組について複眼的な視点での評価を行い、次期基本計画へと繋げていきたい。

また、今後新庁舎整備をはじめとする富士見市の将来に大きく影響する施設の整備等が予定されていることから、各種施策、事業の推進において着実に成果を積み上げていくことはもちろんのこと、中長期的な視点での財政運営にも十分留意いただきたい。あわせて、様々な社会経済情勢の変化にも対応できるよう、慎重かつ効率的な予算執行と財源確保への取組、行財政改革の推進と部局連携を含めた市政運営を求める。

無会派（立憲）

賛成

令和7年度当初予算は、前年度に比べて72%の増とした。

歳入面での市税見直しでは、納税義務者の伸びと同時に大幅な賃上げの傾向もあり、約75億円の増を見込んだ。

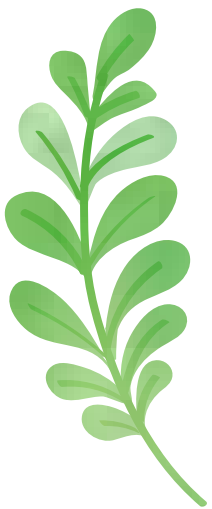
一方、物価高騰の影響は思った以上の厳しさがある。市民各階層の状況を的確に捉え、スピード感を持った補正予算等の対応を望む。歳出面では、子育て支援での放課後児童クラブの改修や整備。学校施設では、特別支援学校の普通教室の改築。学校給食の食材費の支援。スポーツ関連では、デフリンピックの取組。キラリふじみや公共施設の改修。土地利用では、上南畑産業団地の整備。上下水道

では、八潮市の事故を踏まえ、下水道管の老朽化について万全の対策を求める。新庁舎整備事業については、基金の積立等に対する物価高騰の影響を危惧する。以上、力強く前進していくための施策に期待する。

今後、「子育てするなら富士見市で」が定着する中で、子どもたちに対する支援と、学校給食費の全面無償化を望む。また、高齢者から生活が厳しいとの声も多く聞く。

これからも、人に優しい富士見市をさらに目指し、評価と指摘をして賛成とする。

※討論は本会議における発言順に掲載しています。



市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題や
富士見市の課題などについて市議会議員が
市に対して質問を行いました。



①八潮市の事故を受けて富士見市のインフラ設備の状況について

Q 上水道の状況は。
A 更新基準年数60年を経過している管路はない。老朽化が懸念される昭和50年代までの管路については優先的に布設替えを実施している。
Q 下水道の状況は。
A 修繕の依頼をした。

Q 50年以上経過した管路は全体の59%の19km。詰まりやすい管路を重点に職員が目視で点検している。令和7年度はみずほ台駅東口や針ヶ谷小北側の布設替えを行う。

②カスターマーハラスメントについて

Q 防止条例の制定は。
A 現時点で条例制定の予定はないが、対策には取り組む。
Q 市民要望について
A 県道三芳富士見線鶴瀬交差点付近の路面表示の再塗装を。

③治水対策について

Q 榎町のマンション付近について柳瀬川の排水ポンプの取組は。
A 今後は都市計画決定等の手続を進め、早期の事業完了を目指していく。

④公園整備について

Q 下の谷公園のトイレ利用者のためにスロープの設置を。
A 相当なスロープの延長が必要で、盛土が必要となり治水機能や貯留容量を阻害する影響も懸念されるため難しい。
Q 寺下広場などの公園の樹木の管理について。
A 剪定、伐採を進める予定。

⑤人材育成について

Q 市民ニーズを把握しつつ、厳しい財政状況を見据えた効率的な行政経営が求められる能力を育む職員研修の取組の状況は。
A 階層別や派遣研修、研修受講費の補助等を行い、多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成に努めている。

⑥湧水と緑の保全・活用は

Q 整備構想図で示されている「諏訪・氷川の森湧水ルート」の課題は。
A 湧水周辺の散策路や見学スペースの修繕や改修、維持管理が課題と認識している。

⑦教育環境の充実に向けて

Q 児童・生徒の教育環境の向上に向け、教育現場への民間企業等の外部人材の登用や連携の状況は。
A 大学や民間企業、地域の方々等の協力を得るとともに、協定を締結して講演等の要請も行っている。

伊勢田 幸正 無会派(日本維新の会)



①文化財の収集について

Q 他市で危うく貴重な古文書がごみとして処分されかけた報道があった。本市における個人所有の古文書の把握は。
A 市史編纂で使われた古文書は把握しているが、それ以外のもので把握できていないものもあると考えられる。
Q 新たに古文書や昭和史の

②リサイクルについて

Q ごみ分別アプリ等で「入歯」は不燃ごみとして案内されているが、社会福祉協議会では、入歯を回収し、貴金属を福祉活動の財源にしている。そちらの回収を案内しては。
A 公益性があるので、掲載に向け調整する。

③学校環境について

Q タブレット端末導入から数年経ち子どもたちの変化は。
A 学びの環境の変化が生じ、主体的・対話的で深い学びが積み重なり学力や理解力の向上につながった。
Q 端末機種統一の考えは。
A 令和7年度の入替え時からiPadに統一する。

④文教都市づくりについて

Q 水泳授業委託の考えは。
A 17校受入れ可能な民間施設が見当たらず困難である。
Q 大学誘致の考えは。
A 市の知名度向上、若年層の流入による賑わいの創出などが考えられる。大学等の教育機関の誘致に取り組む。

⑤地域の賑わいについて

Q ガーデンビーチ跡地のスポーツ施設整備の進捗状況は。
A 施設整備を取り巻く環境が大きく変化している。社会情勢を見極めながら、供用開始に向けて計画を進める。



①産後のお母さんへの支援について

Q 産後ケアについて、利用手続を簡単にするため、妊娠時に助成券を交付しては。
A 助成券の交付は現在考えていないが、オンライン申請の導入に向け、検討していく。
Q 安心して搾乳できる環境について、授乳室に「搾乳で

②健診サービスについて

Q 市で行っているヘルスチェックの回数を増やしては。
A 受診者が増えれば、以前のように回数を増やしていく。
Q ごみの出し方について
A リチウムイオン電池内蔵製品の分別が分かりづらい。全て一括回収してはどうか。
A 一部を有害ごみとしてまとめて収集している。より分かりやすい周知に努めていく。

③きるマークを提示しては。

A 県通知があり、「赤ちゃんの駅」設置の市内公共施設に、現在、掲示の依頼をしている。

関野 兼太郎 21・未来クラブ



①市民が主役のまちづくりへの取組について

Q まちづくり活動の基盤となる町会加入率増加支援を。
A 様々な機会でも町会加入のメリットを伝えていく。
Q 町会活動の次世代伝承に向け、電子回覧板や交流アプリ導入など活動のDX化を。
A 地域交流アプリ導入につ

②新年度に向けた学校教育について

Q 誰一人取り残されない学びの保障に向けた取組を。
A 一人一人の心情や状況に寄り添った支援充実を図る。
Q 2025年問題から2040年問題について
A 2040年問題ではインフラ施設の老朽化の課題もあると言われるが、市の展望は。
A 富士見市公共施設等総合管理方針において、課題や考え方を整理した。

③安全安心なまちに向けて

Q 防犯グッズの購入に対する助成の拡大を。
A 今後、先進自治体の取組や事業効果を検証していく。
Q 防犯カメラの増設を。
A 次期計画の策定の中で、地域の実情を踏まえ検討する。
Q 富士見市民青色防犯パトロール隊員の高齢化が進み、

④全学校の校門と昇降口に目立つように「防犯のため、開けたら必ず・開いていたのを見かけたら、閉めてください」の掲示をし、地域で学校・子どもたちを守る取組を

A 各学校と相談しながら対応を考えていく。

佐野 正幸 (21未来クラブ)



①認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

Q 効果が確認されているケア技法であるユマニチュードを、行政として普及しては。
A 埼玉県が実施する講演会に参加し、研究していく。
Q 带状疱疹ワクチンの公費助成制度について
A 50代の発症確率も多いた

②安心安全なマンション管理について

Q マンション管理は住人の合意形成など難しい問題があるが、施策の重要性をどう考えるか。
A 管理不全による壁の崩落など、市民の命に関わることも多い。マンション管理適正化推進計画に則り、これからも施策を進めていく。

③学校給食について

Q 子育て支援の観点から学校給食費の無償化が求められるが、市の認識は。
A 現在考えていない。高騰する食材費の値上げ相当分を市が負担している。
Q 経済的な面とともに、内容も大切。地元野菜の利用状況と、食育の観点からどのよ

④学校給食センターの改修計画について、自校給食も含め現在の検討段階を伺う。

A 建替えに向けて検討を進めている。自校給食方式も検討に含む。
Q 建替えの候補地等の検討は行っているか。
A センター方式という方向で、令和7年度には移転先を決定していきたい。

篠原 通裕 (公明党)



⑤接種助成対象年齢の範囲を拡大しては。

A 神経痛のリスクが一番高い年齢層に対して助成していく考え方である。

⑥悦子(日本共産党)

Q 子育て支援の観点から学校給食費の無償化が求められるが、市の認識は。
A 現在考えていない。高騰する食材費の値上げ相当分を市が負担している。
Q 経済的な面とともに、内容も大切。地元野菜の利用状況と、食育の観点からどのよ

⑦米、かぶ、小松菜等を使っている。栄養教諭が学校を訪問しバランスの良い栄養の摂り方などを指導している。

A 学校給食センターの改修計画について、自校給食も含め現在の検討段階を伺う。
A 建替えに向けて検討を進めている。自校給食方式も検討に含む。
Q 建替えの候補地等の検討は行っているか。
A センター方式という方向で、令和7年度には移転先を決定していきたい。

根岸 操 無会派(立憲)



①八潮市の事故を受けて富士見市のインフラ設備の状況について

Q 上水道の状況は。
A 更新基準年数60年を経過している管路はない。老朽化が懸念される昭和50年代までの管路については優先的に布設替えを実施している。
Q 下水道の状況は。
A 修繕の依頼をした。

②カスターマーハラスメントについて

Q 防止条例の制定は。
A 現時点で条例制定の予定はないが、対策には取り組む。
Q 市民要望について
A 県道三芳富士見線鶴瀬交差点付近の路面表示の再塗装を。

③治水対策について

Q 榎町のマンション付近について柳瀬川の排水ポンプの取組は。
A 今後は都市計画決定等の手続を進め、早期の事業完了を目指していく。

④公園整備について

Q 下の谷公園のトイレ利用者のためにスロープの設置を。
A 相当なスロープの延長が必要で、盛土が必要となり治水機能や貯留容量を阻害する影響も懸念されるため難しい。
Q 寺下広場などの公園の樹木の管理について。
A 剪定、伐採を進める予定。

⑤人材育成について

Q 市民ニーズを把握しつつ、厳しい財政状況を見据えた効率的な行政経営が求められる能力を育む職員研修の取組の状況は。
A 階層別や派遣研修、研修受講費の補助等を行い、多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成に努めている。

⑥湧水と緑の保全・活用は

Q 整備構想図で示されている「諏訪・氷川の森湧水ルート」の課題は。
A 湧水周辺の散策路や見学スペースの修繕や改修、維持管理が課題と認識している。

⑦教育環境の充実に向けて

Q 児童・生徒の教育環境の向上に向け、教育現場への民間企業等の外部人材の登用や連携の状況は。
A 大学や民間企業、地域の方々等の協力を得るとともに、協定を締結して講演等の要請も行っている。

篠田 剛 (公明党)



①治水対策について

Q 榎町のマンション付近について柳瀬川の排水ポンプの取組は。
A 今後は都市計画決定等の手続を進め、早期の事業完了を目指していく。

②公園整備について

Q 下の谷公園のトイレ利用者のためにスロープの設置を。
A 相当なスロープの延長が必要で、盛土が必要となり治水機能や貯留容量を阻害する影響も懸念されるため難しい。
Q 寺下広場などの公園の樹木の管理について。
A 剪定、伐採を進める予定。

③人材育成について

Q 市民ニーズを把握しつつ、厳しい財政状況を見据えた効率的な行政経営が求められる能力を育む職員研修の取組の状況は。
A 階層別や派遣研修、研修受講費の補助等を行い、多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成に努めている。

④湧水と緑の保全・活用は

Q 整備構想図で示されている「諏訪・氷川の森湧水ルート」の課題は。
A 湧水周辺の散策路や見学スペースの修繕や改修、維持管理が課題と認識している。

⑤教育環境の充実に向けて

Q 児童・生徒の教育環境の向上に向け、教育現場への民間企業等の外部人材の登用や連携の状況は。
A 大学や民間企業、地域の方々等の協力を得るとともに、協定を締結して講演等の要請も行っている。

川畑 勝弘（日本共産党）



①市役所前交差点の交通安全対策について

Q 自転車や市役所利用者等、交通量が多い。歩行者を守るため歩車分離式信号の導入を。
A 警察の見解によると、五差路で横断距離が長く、導入は難しいとのことである。
Q 渋滞解消に向けた、ららぽーと富士見との協議は。
A さらなる対応を事業者に要請する。

②ペットマナーについて

Q 市内の公園でリードなしの散歩、ふんの放置が問題となっている。今後の改善策は。
A 市は、看板による注意喚起や動物愛護推進委員と連携した啓発活動を実施している。
Q 京都府宇治市の「イエロークローク作戦」は、放置されたふんの周囲にチョークで日時を書き、飼い主の意識改善を促す。導入を検討すべき。
A 先進自治体の事例を参考に、研究を進める。



宮尾 玲（日本共産党）



①平和事業について

Q 日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞を記念した講演会の開催を。
A 開催に向けて同協議会に確認をしている。
②水谷東2丁目集会所の廃止について
Q 住民や利用者に説明がないまま議会に廃止条例が提出された。重要な政策決定が市民不在で決まってしまうことは自治基本条例の理念に反するのではないか。
A 昨年末に、いるま野農協から返還の話が来た。周知は議会で決まってから行う。
③市営住宅の存続について
Q 2029年に市営住宅がなくなることが計画されている。自治体の責務として市営住宅は存続すべき。
A 当初の計画が20年となっており、財政状況を考えると廃止はやむを得ない。

小泉 陽（21・未来クラブ）



①埼玉版スーパー・シティプロジェクトについて

Q 知事が令和7年1月の定例会見で令和8年度までに全市町村のエントリーを目指すと言及したが、本市の考えは。
A 持続可能なまちづくりを県が支援し、推進することを目的としたプロジェクトで、快適に生活できる都市であり続けるため対応していくことは重要なものと考えている。令和7年度以降のエントリーに向けて取り組んでいく。
②富士見市都市計画マスタープランについて
Q 鶴瀬西地域や、西みずほ台地域のまちづくりについて市長の考えは。
A 駅を中心に、日常生活を支える商業・業務機能を集積し、多様な人々が交流する機会を創出する。また、住居系地区においては、安全性、安らぎなどに配慮した住環境の形成に取り組む。

木村 邦憲（日本共産党）



①市内循環バスについて

Q 近隣自治体が相次いで循環バス路線を拡充している。本市も2台しかない循環バスの台数を増やし、路線を拡充するべきと考えるが認識は。
A 運転手不足ということもあり、今は交通体制を維持、継続することを最優先とする。
②早期の市役所西出張所の代

替施設設置について

Q 市民が切望する西出張所代替施設の設置を決断する時と考えるが市の見解を伺う。
A 御迷惑をおかけしている市民に対し、代替サービスの拡充を図っていききたい。
③放課後児童クラブの公募について
Q 現在、指定管理者が原則公募となり、来年、企業が参入し、管理者が交代する可能性がある。放課後児童クラブの雇用と環境の悪化も危惧されるが市の認識を伺う。
A 公募をしていく。

加賀 奈々恵（草の根）



①高齢者の雇用確保について

Q 放置自転車等指導業務の縮小の経緯は。
A 放置自転車数が減少し、業務効率化のため縮小した。
Q 市として高齢者雇用安定法の下、高齢者の雇用確保をどう考えているか。
A H Pで情報提供している。柏市を参考に高齢者雇用の確保策を。
A 市として研究をしたい。
②障がいのある方の意見反映を
Q 建設予定の多目的屋外スポーツ施設について、練馬区を参考に、ワークシヨップや完成後の検証会など障がいのある方から意見を聴取する体制を整備してはどうか。
A 検討する。
③公園整備方針について
Q 生産緑地の解除後の土地を活用し公園整備を。
A 9割が特定生産緑地で買取協議も進んでいない。

村元 寛（草の根）



①増加した税収の還元について

Q 決算時実質収支が黒字となった額の一部を活用して低所得課税対象者への支援を。
A 市独自で実施することは考えていない。
Q 生活者支援として消費活性化クーポン事業を。
A 実施は困難と考えている。

②教育行政について

Q さらなる現金の給付は考えていない。
Q すこやか支援員の増加を適正な配置に努める。
Q 家庭学習応援事業拡充を。募集人数増加について、新たな手法を検討していく。また、進学指導については対応できている。
③鶴瀬駅東口整備について
Q 新規トイレ設置に介護ベットの設置を。
A 可能な限り検討していく。

熊谷 麗（草の根）



①学校教育について

Q オンライン授業のさらなる普及について、市の見解は。
A 配慮が必要な部分もあるため、慎重に検討していく。
Q 児童生徒が運動できる場所として、週末の校庭の個人利用を許可してはどうか。
A 安全管理の面から現状難しい。
②終活支援について
Q 死後の支援について、本市では現在支援体制がない。他市の事例を参考に、研究してはどうか。
A 重要な支援であると認識している。研究していく。
③防災対策について
Q HUG（避難所運営ゲーム）を活用してはどうか。
A 防災訓練のメニューとして紹介していく。
Q ペット同行避難訓練の継続的な実施を。
A 実施できるよう検討していく。

勝山 祥（草の根）



①認知症について

Q 認知症対象者数は。2755人である。
Q 高齢者個人賠償責任保険を取り入れてはどうか。
A 徘徊探知機を貸与した方を対象に、賠償保険を付加できるように検討している。
②障がいがあっても暮らしやすい富士見市に
Q 障がい者の市営自転車駐車場利用料減免利用者数は。57人である。
Q 障害者差別解消法が改正され、就労の機会も広がっている。さらなる門戸拡大のために使用料を免除する考えは。
A 受益者負担の原則がある。障がい福祉への支援については今後も努力する。
③ふじみ野地域について
Q まちづくり協議会設立に向けた働きかけの状況は。
A ふじみ野地域4町会が一堂に会する機会を設けられていない。

今成 優太（草の根）



①小中学校における学用品の保護者負担削減について

Q 柔道着、算数ブロック、彫刻刀など、希望する方を限定にレンタルできる仕組みを構築してはどうか。
A 研究、検討していく。
Q 自治体と、ジモティーが連携して、学用品等のリユースなどを展開している。本市も導入しては。
A 先進自治体を参考に研究していく。
②地震対策について
Q 地震火災を防ぐために感震ブレイカーの設置補助を導入すべきではないか。
A 研究、検討していく。
③治水対策について
Q 水子地区のような急激な開発地域では、側溝が未整備の場所があるなど整備が追いついていない。対策を。
A 今後、地域のまちづくりの中で考えていく。



議員顔写真下の二次元コードをスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、それぞれの議員の市政一般質問一覧や、議場で質問したときの録画映像にアクセスできます。
なお、最新映像の公開には時間がかかる場合もありますので、ご了承ください。

議会映像をインターネットで配信中！

ライブ中継 本会議を生中継（字幕付き）
録画映像 本会議終了後1週間程度で配信

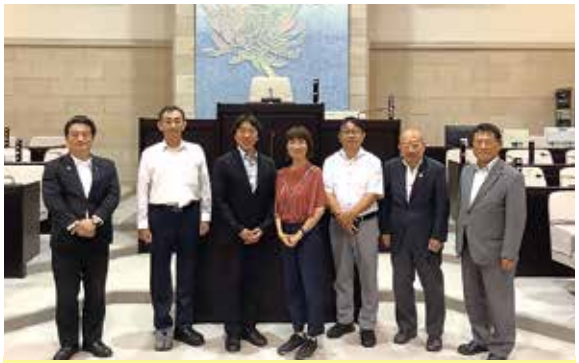
または

富士見市議会 中継 検索

各常任委員会の活動報告

報告書等については、二次元コードから市議会ホームページをご参照ください。

総務常任委員会 の活動紹介



総務常任委員会委員（二本松市視察時）

福島市では、同行避難より踏み込んだ取組として、ペットと同室で飼養管理することが可能な「ペット同伴避難所」の開設にも取り組んでいるため、先進事例として調査しました。設置までの経緯や、設置後の取組などについて、確認できました。

彩の国動物愛護推進ちーむ富士見の方々と意見交換会（令和6年10月）

テーマ「ペット防災の現状と課題について」

本市のペット防災の取組において協働している市内活動団体の方々と意見交換をしました。

総務常任委員会では、能登半島地震災害の発生も踏まえて、「防災について」を令和6年度の調査事項として各調査を行いました。

行政視察（令和6年5月）

●埼玉県ふじみ野市

テーマ「ふじみ野市防災備蓄品管理倉庫について」

本市で計画されている中央防災センターの建設規模は、ふじみ野市防災備蓄品管理倉庫と同程度となる予定です。そのため、当該倉庫を設置した経緯・現状・課題を調査しました。備蓄体制や、防災倉庫を使った訓練などについて、確認できました。

行政視察（令和6年7月）

●福島県二本松市

テーマ「防災について」

東日本大震災発生時の対応と、その後の取組を調査しました。防災の取組・計画や、住民への伝達体制の整備経過などについて、確認できました。

●福島県福島市

テーマ「ペット同伴避難所について」



意見交換会の様子

文教福祉常任委員会 の活動紹介



文教福祉常任委員会委員（岐阜市視察時）

行政視察（令和6年10月）
●岐阜県岐阜市
テーマ「教職員の働く環境について」

岐阜市の教職員支援策を視察しました。スマート連絡帳や採点システムの導入により業務負担を軽減し、スクールサポートスタッフの配置により児童生徒と向き合う時間を確保していました。一方、部活動の地域移行に伴う指導者の確保には課題があることも分かりました。

令和6年度のまとめ

調査を通じて、教職員が安心して教育に取り組める環境が、子どもの成長に直結することを再認識しました。業務効率化や支援体制の充実、負担軽減だけでなく、児童生徒と向き合う時間の確保にもつながります。

さらに、現場の教職員と教育委員会との認識の一致や課題意識の共有が欠かせないため、両者が直接意見交換を行う場を設けることで、現状の理解を深め、効果的な改善策を共に模索することが重要です。

このような取組を通じて、教職員が安心して教育に取り組める環境づくりを目指し、子どもたちの健やかな成長を支える体制を発展させることが期待されます。

令和6年度は、「教職員の働き方について」を調査事項として調査を行いました。

市内小中学校の教職員の方々と意見交換会（令和6年6月）

テーマ「教職員の働く環境について」

令和6年6月、市内小中学校の教職員の方々と意見交換を行い、現場の課題を把握することに努めました。

・小学校教職員：長時間労働、新任教員の負担、特別支援児童への対応が課題として挙げられました。改善策として、副担任制度や支援スタッフの増員、校舎清掃業務の外部委託が提案されました。

・中学校教職員：担任業務や部活動指導、行事準備の負担が大きく、ICT支援の拡充や業務の効率化が求められました。



意見交換会の様子

建設環境常任委員会 の活動紹介



建設環境常任委員会委員（喜多方市視察時）

地域公共交通網形成計画が策定されています。データの収集と分析により、現状把握をして各地区に見合った公共交通を確立していました。

市内で活動するタクシー事業者との意見交換（令和6年11月）

テーマ「富士見市の公共交通について」

タクシー事業者の立場から、富士見市のみならず、近隣自治体の事例も含めた課題や取組状況を伺うことができました。現状の改善等に向けた検討や、他の自治体における取組実績についての研究が求められます。

令和6年度のまとめ

建設環境常任委員会では、「公共交通とまちづくりについて」を令和6年度の調査事項として調査を行いました。

議員研修会（令和6年5月）

テーマ「富士見市の公共交通」

都市計画課を講師として研修を実施しました。公共交通において様々な課題があり、どのようにしていくかは、全庁的に考えていくことを求められていることが分かりました。

行政視察（令和6年8月）

●福島県喜多方市

テーマ「公共交通とまちづくりについて」

喜多方市では、AI等の最新技術を導入し、市民の利便性向上に取り組んでいました。効率的な運行によってより多くの市民の移動が可能となり、満足度向上や利用者数増加につながっているとのことでした。

●福島県会津若松市

テーマ「公共交通とまちづくりについて」

会津若松市では、ICT活用の強みを活かした取組がされており、その上



意見交換会の様子

その他の委員会の活動紹介

庁舎整備に関する特別委員会

※令和6年度の主な活動内容※
9月

基本・実施設計業務委託の受託候補者の選定状況、基本計画策定後の庁内の取組について、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

11月

庁舎周辺の水路の移設ルート、基本・実施設計業務委託に関するプロポーザルの審査結果について、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

議会運営委員会

議会運営委員会では、通常開催する委員会のほか、次のとおり行政視察を行いました。

行政視察（令和6年7月3日）

●茨城県取手市

テーマ「オンライン委員会について」



取手市行政視察

また、災害発生時等でもオンラインで委員会を開くことができるよう、規定の整備を行いました。

広報広聴委員会

令和6年度は、これまでの取組のさらなる深化に向けて活動を行ってきました。

「市議会だより」の編集・発行においては記事の充実を目指すとともに、創刊200号の節目を迎えた記念号では「市議会だよりのあゆみ」をまとめ、ご紹介することができました。

また、ホームページやX（旧ツイッター）を活用し、広報の充実と議会活動のタイムリーな情報発信に努めました。

そして、富士見市議会と埼玉県富士見高等学校との協働事業として、5月に市議会としての「出前講座」を行い、10月には「富士高生の主張 in 富士見市議会」を実施しました。当日は議場での発表者や生徒等の傍聴者のみならず、高校の教室からのリモート参加も加えて開催することができました。発表した生徒をはじめ、参加した皆さんにとって少しでも意義ある時間となりましたら幸いです。

一年間、議会としての広報広聴活動に対しましてご理解とご協力をいただいた皆様に改めて感謝申し上げます。



広報広聴委員会の様子

議案審議報告

議案第7号

富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について（全会一致可決）

建築基準法及び建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の一部改正に伴い、富士見市手数料条例の一部を改正するものです。

《主な内容》

- ・建築士が設計、工事監理を行った建築物の構造関係規定等の審査省略の対象が見直され、確認審査等の内容及び審査に要する事務が増えることに伴い、手数料を改正する。
- ・新築、増改築を行う全ての建築物に省エネ基準への適合が義務化され、住宅のエネルギー消費性能適合判定により省エネ基準への適合を確認する事務が追加されることに伴い、手数料を改正する。〔令和7年4月1日施行〕

議案第11号

富士見市立自転車駐車場条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数可決）

富士見市立自転車駐車場の利用方法について、定期利用に関してインターネットによる手続及び一時利用に関して施錠装置を有する駐輪用機器を導入することから、富士見市立自転車駐車場条例の一部を改正するものです。

《主な内容》

- ・インターネットによる手続及び施錠装置を有する駐輪用機器の導入に伴い、供用時間及び入出庫時間を定める。
- ・一時利用について、24時間を1回の単位とするよう改正する。
- ・定期利用における期間の更新の許可等について定める。〔令和7年6月1日施行〕

議案第12号

富士見市立集会所条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数可決）

令和7年5月31日をもって富士見市立水谷東2丁目集会所を廃止するため、富士見市立集会所条例の一部を改正する条例を制定するものです。

〔令和7年6月1日施行〕

議案第16号

富士見市新庁舎建設基本・実施設計業務受託候補者審査委員会条例を廃止する条例の制定について（全会一致可決）

富士見市新庁舎建設基本・実施設計業務その他これに関連する業務の受託者が決定され、富士見市新庁舎建設基本・実施設計業務受託候補者審査委員会条例の目的が達成されたことから、当条例を廃止するものです。〔令和7年3月13日施行〕



議案第18号

令和6年度富士見市一般会計補正予算（第10号）（全会一致可決）

既定の予算に19億3,458万2,000円を増額し、予算の総額を446億5,670万1,000円とするものです。

《主な内容と金額》

- ・国の補正予算を活用し、勝瀬中学校及び水谷中学校長寿命化工事を前倒し実施するための補正〔13億2,131万2,000円〕
- ・給付費の単価改正や処遇改善加算率等の増加に伴い、民間保育所等に対する管内施設型・地域型保育給付費を増額するための補正〔3億9,500万円〕

議案第35号

工事請負契約の締結について〔市立水谷中学校長寿命化建築工事（第2期工事）（ゼロ債務）〕（全会一致可決）

《請負業者・請負金額》

三ツ和総合建設業協同組合埼玉西支店
〔4億5,671万5,600円〕

議案第36号

工事請負契約の締結について〔市立勝瀬中学校長寿命化建築工事（第2期工事）（ゼロ債務）〕（全会一致可決）

《請負業者・請負金額》

斎藤工業株式会社埼玉西営業所
〔2億3,407万5,600円〕

議案第37号

工事請負契約の締結について〔市立東中学校屋内運動場改修工事（ゼロ債務）〕（全会一致可決）

《請負業者・請負金額》

株式会社富士見工務店
〔1億6,181万8,800円〕

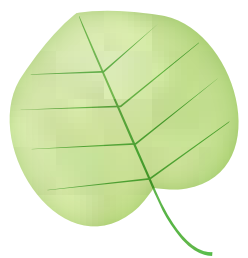
議案第56号

令和6年度富士見市一般会計補正予算（第11号）（賛成多数可決）

既定の予算から648万円を減額し、予算の総額を446億5,022万1,000円とするものです。

《主な内容と金額》

- ・事業費の確定により、旧富士見ガーデンビーチ解体工事費等を減額するための補正〔△2,005万3,000円〕
- ・羽沢1丁目多目的広場を地権者に返還することに伴い、原状回復を実施するための補正〔912万5,000円〕



議案第57号

工事変更請負契約の締結について〔市立富士見ガーデンビーチ解体工事〕（全会一致可決）

《工期》

変更前…令和6年10月2日から令和7年3月14日まで
変更後…令和6年10月2日から令和7年6月30日まで（108日間の延長）

《請負金額》

変更前…1億8,216万円
変更後…1億8,507万8,300円（291万8,300円の増額）

《請負業者》

斎藤工業株式会社埼玉西営業所

令和7年第1回(3月)定例会 審議結果

全会一致の議案等	議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
	1	富士見市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	24	令和6年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
	2	富士見市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	27	令和7年度富士見市介護保険特別会計予算
	4	富士見市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	28	令和7年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算
	6	富士見市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	29	令和7年度富士見市水道事業会計予算
	7	富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	30	令和7年度富士見市下水道事業会計予算
	8	富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	31	令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計予算
	10	富士見市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	32	令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算
	13	富士見市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	33	富士見市道路線の廃止について
	14	富士見都市計画特定環境保全公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	34	富士見市道路線の変更について
	15	富士見市水道事業の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について	35	工事請負契約の締結について
	16	富士見市新庁舎建設基本・実施設計業務受託候補者審査委員会条例を廃止する条例の制定について	36	工事請負契約の締結について
	17	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	37	工事請負契約の締結について
	18	令和6年度富士見市一般会計補正予算（第10号）	39	富士見市教育委員会委員の任命について
	19	令和6年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	40	富士見市固定資産評価審査委員会委員の選任について
	20	令和6年度富士見市介護保険特別会計補正予算（第2号）	41～54	富士見市農業委員会委員の任命について
	21	令和6年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	57	工事変更請負契約の締結について
	22	令和6年度富士見市下水道事業会計補正予算（第2号）	報告1	専決処分の報告について
	23	令和6年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）	議1	富士見市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

※報告については、審査の対象ではありません

○賛成 ×反対

賛否の分かれた議案等

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ							草の根				公明党			日本共産党			(立)	(維)	
			小泉陽	田中栄志	佐野正幸	尾崎孝好	斉藤隆浩	関野兼太郎	村元寛	加賀奈々恵	熊谷麗	勝山祥	今成優太	篠田剛	篠原通裕	山下淑子	深瀬優子	木村邦憲	宮尾玲	須崎悦子	川畑勝弘	根岸操
3	富士見市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×
5	市長及び副市長の給与等に関する条例及び富士見市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×
9	富士見市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
11	富士見市立自転車駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
12	富士見市立集会所条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
25	令和7年度富士見市一般会計予算	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
26	令和7年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
38	富士見市副市長の選任について	同意	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
55	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
56	令和6年度富士見市一般会計補正予算（第11号）	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議2	高額療養費の自己負担上限額引上げの凍結を求める意見書の提出について	原案可決	×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
議3	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出について	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議4	食料自給率向上を求める意見書の提出について	否決	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
議5	適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書の提出について	否決	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
議6	大規模災害被災者の生活と生業の再建への支援の拡充を求める意見書の提出について	否決	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×

※表中、(立)は無会派(立憲)、(維)は無会派(日本維新の会)を省略し表記しています。

※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。

※議長の賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

議案審議報告

議案第38号

富士見市副市長の選任について（賛成多数同意）
令和7年3月31日で任期満了となる浅井義明氏を、再び選任することに同意したものです。



議案第39号

富士見市教育委員会委員の任命について（全会一致同意）
令和7年3月31日で任期満了となる横田豊三郎氏の後任に、杜多堯慶氏を任命することに同意したものです。

議案第40号

富士見市固定資産評価審査委員会委員の選任について（全会一致同意）
令和7年3月31日で任期満了となる浦野真澄氏を、再び選任することに同意したものです。

議案第41号～議案第54号

富士見市農業委員会委員の任命について（全会一致同意）
富士見市農業委員会委員に右表の方々をそれぞれ任命することに同意したものです。

（議案番号順・14人）

あらい みのる 新井 稔氏	おおそね たかえ 大曾根 貴枝氏
おおそね たかお 大曾根 高男氏	ながほり すむ 長堀 進氏
ひらつか ゆういち 平塚 雄一氏	ほしの ゆきお 星野 幸夫氏
まえだ としゆき 前田 利行氏	やぎした みのる 柳下 稔氏
よしはら まさみ 吉原 正美氏	かじ みつひろ 梶 光宏氏
きうち よしお 木内 義雄氏	こばやし かおる 小林 薫氏
てらさわ えいいち 寺沢 栄一氏	よこた りいち 横田 利一氏